昭和医科大学
江東豊洲病院

クオリティインディケーター（QI）成果報告

【薬剤部】

指標名

１．外来患者指導件数

２．薬剤管理サマリー配布件数

目標：ゴール

１．外来患者指導件数　　2023年度：140件/月　2024年度：200件/月

２．薬剤管理サマリー配布件数　40件/月

※
１．外来患者指導件数は、がん化学療法に関連する診療報酬「①連携充実加算（保険薬局への情報提供）」「②がん薬物療法体制充実加算（薬剤師による医師の診察前面談：2024年6月算定開始）」に加え、「③日常診療の中での薬の説明や副作用モニタリング件数」の総件数を指標にしております。
２．薬剤管理サマリーとは、入院から外来に移行する患者さんについて、入院中の処方内容の変更やその経緯等を病院から薬局に情報提供する際に用いる情報提供文書のことです。これは、診療報酬「退院時薬剤情報連携加算」の算定件数から算出しています。

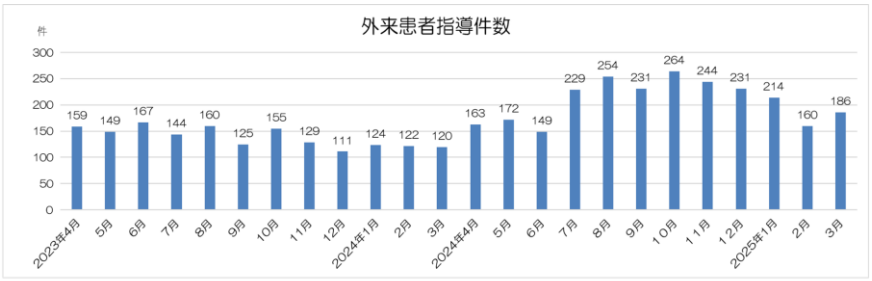
目標：ゴール達成による効果

入院中に薬剤師が薬学的患者ケアを実践し、患者さんの不利益を回避した事例などを含めた入院中の患者情報を薬剤管理サマリーを通して地域の保険薬局と共有する。その効果として、予知可能な副作用の回避や重篤化の回避、より有効な薬物療法の提供を入院から外来まで切れ目なく実践することが出来る。

目標：ゴールに対する成果の状況

１．外来患者指導件数　　（2023年度平均：138.8件、2024年度平均：199.8件）

２．薬剤管理サマリー配布件数　（2023年度平均27.3件、2024年度平均：70.5件）



2023年度

ターゲット（件数）	2023年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2024年1月	2月	3月	2023年度平均
① 連携充実加算	113	111	108	108	109	106	107	98	95	98	101	99	104.4
② がん薬物療法体制充実加算	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
③ その他の外来患者指導件数	46	38	59	36	51	19	48	31	16	26	21	21	34.3
外来患者指導件数合計（①+②+③）	159	149	167	144	160	125	155	129	111	124	122	120	138.8
退院時薬剤情報連携加算件数	0	18	41	20	33	21	33	29	41	25	29	38	27.3

2024年度

ターゲット（件数）	2024年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2025年1月	2月	3月	2024年度平均
① 連携充実加算	104	95	106	113	105	112	116	123	104	108	111	111	109
② がん薬物療法体制充実加算	–	–	3	40	50	48	42	39	39	28	2	0	29.1
③ その他の外来患者指導	59	77	40	76	99	71	106	82	88	78	47	75	74.8
外来患者指導件数合計（①+②+③）	163	172	149	229	155	231	264	244	231	214	160	186	199.8
退院時薬剤情報連携加算件数	32	40	67	63	89	80	58	94	83	62	82	96	70.5

目標：ゴール達成度

☑ S　：大幅な目標を上回った・・・2（2024年度）

☐ A⁺　：目標を多少上回って達成

☑ A　：目標を達成・・・1（2023年度・2024年度）

☐ B⁺　：目標を少し下回った

☑ B　：目標を下回った・・・2（2023年度）

☐ C　：目標を大幅に下回った

☐ －　：外的要因より継続困難となった

目標：ゴールの課題・改善策

1．外来患者指導件数

がん化学療法については、2023年度はほぼ全患者さんへの説明や副作用モニタリング、相談応需などで関わることが出来た。2024年6月から薬剤師外来（がん薬物療法体制充実加算）を開始しているため指導件数は増加し、2023年度・2024年度各々設定した目標値に達成することが出来た。

2．薬剤管理サマリー配布件数

2023年5月より、薬剤管理サマリーの配布を開始した。2023年度は一部の病棟に入院した患者に限った実施となっていたが、2024年度は全病棟で開始したため件数は徐々に増加し、2024年度は目標件数を大幅に上回った。今後も地域一丸となって、入院から外来まで継続した治療を目指したい。